系住民ら

夏の風向き気掛かり

能性も
らず」
きで調査

象庁機動調査班
いわき市好間町

集「東日本大震災」

神谷 研二氏に聞く

■県放射線健康リスク管理アドバイザー

学校活動 国の方針踏まえ対応を

県内の公立小、中学校では、相双地域の一部の学校を除き新学期が始まり、福島第1原発事故が収束をみない中で、子どもや保護者、学校関係者から放射線の健康への影響を心配する声が上がっている。県放射線健康リスク管理アドバイザーの神谷研二広島大教授(60)に登下校時の注意点や求められる対応をあらためて聞いた。

―登下校時の注意点は。

「できるだけ無駄な被ばくを避ける。肌の露出を避けるため長袖のシャツと帽子を着用する。また、マスクを着けると、放射性物質を直接防げるわけではないが、放射性物質が付着したほこりを防げるので効果がある。雨が降った時には、空気中の放射性物質が一緒に落ちてくるので、傘を差すかレインコートを着用してほしい。万が一ぬれた場合は拭き取ったり、シャワーを浴びたりすれば簡単に除去できる。あまり神経質にならなくていい。水たまりで遊ぶのは、しばらく控えてほしい」

―屋外の運動場などでの活動はできるか。

「学校の先生が一番心配しているのは、運動場で通常の体育の授業ができるか、どうか。文部科学省が現在、運動場や砂場、室内、体育館で詳細に調査し、通常通りの活動ができるのか、しばらく様子を見た方がいいか、方針を検討している。その方針を踏まえて学校の対応を決めてほしい。個人的には、これまでの調査結果をみると、ほとんどの学校では通常どおりの活動ができると思うが、少数の学校ではある程度の制限が加わる可能性がある」

―国の基準が示されるまで学校現場ではどう対応すべきか。

「最終的には国がきちんとデータを分析し、安全側にたった対応をしていくため、(現場では)国の方針に基づき対応するのが一番適切。しかし、方針が示されるまでは、空間線量率が高い地域では念のため運動場での活動は控えたほうがいい。徹底するのではなくて『できることなら体育館を使う』といった程度の自粛をするのは、児童、生徒の安全という観点から良いのではないかと思う」

―保護者への対応は。

「保護者は子どもへの影響を大変不安に感じている。国の方針で示される範囲で学校生活する以上、子どもの安全は保障されるので、方針を速やかに、分かりやすい言葉で保護者に説明してほしい。保護者の間では、放射線に関する様々な情報、数値が飛び交っていて過剰に心配している。学校ごとにQ&Aを作るなどして放射線の健康影響について具体的に正しく伝え、理解してもらうことが大切だ」

―子どもに対してはどう教えるべきか。

「放射線について分かりやすく教えることに尽きる。放射線の怖い面だけでなく、人類に役立つ部分も正しく伝える。教育委員会、学校現場、保護者、子どもたちが一体となって取り組んで初めて理解が進む。全国で福島の子どもたちがいわれのないいじめを受けたり、仲間外れにされていることに心を痛めている。国民が放射線に関する正しい知識を持てるよう、国家的取り組みが必要だ」

「放射線の健康影響を正しくつたえ、正しく理解してもらうことが大切」と話す神谷教授

学校給食のようにおかずやご飯をトレーに載せる避難住民＝相馬市・向陽中避難所

相馬市内の避難所

学校給食方式で配膳

「温かいごはんうれしい」

相馬市は18日から、避難所となった各公立学校の給食設備などを使って避難住民に学校給食スタイルの食事供給を始める。避難者の栄養管理と被災者雇用対策を兼ねた食事供給方法を考えた。17日は向陽中避難所で供給の試行が行われた。

事業を受託した食堂・給食管理会社「シダックスフードサービス」によると、被災自治体が避難住民の食事を民間に委託するのは全国で初めて。同市が被災者から雇用した臨時職員32人が各校給食室で朝食、夕食を調理する。

昼食は給食施設が学校用に使われるため、避難所には市内の調理業者が給食形式で食事を届ける。対象は8避難所の約1200人。

この日の試行では、給食係を担当する避難住民が食事を盛り付けるなどした。

同市尾浜から避難した鈴木清さん(68)は「炊き出しもありがたかったが、やはり栄養の偏りが心配だった。温かいごはんとみそ汁は本当にうれしい」と話した。

加須の避難所

ちゃんこでエー

把瑠都、玉ノ井親方

日本相撲協会は17日、埼玉県加須市の双葉町避難所で、力士によるちゃんこの振る舞いを行い、避難住民を激励した。

この日は、把瑠都、日馬富士の両大関、関脇稀勢の里ら関取のほか、玉ノ井親方(元大関栃東)と先代玉ノ井親方(元関脇栃東)の志賀駿男さん、双葉町出身で元十両、現在は玉ノ井部屋世話人の大日岳栄隆さんらが避難所を訪れた。会場では、力士

能性はあるが特定には至らなかった」と発表した。

突風は16日午後に発生し、木造2階建て住宅の屋根の一部が壊れるなどの被害が出た。